

『千葉県における生活排水処理の現状と今後』

(持続性のある生活排水処理施設整備に向けて 令和4年度版)

公益財団法人 日本環境整備教育センター
顧問 国安 克彦

【 目 次 】

§ 1. 社会的背景の変化	1
(1) はじめに	1
(2) 自治体戦略2040構想研究会について	19
(3) 戦略的な撤退による地方行政経営の健全化	22
(4) 人口減少に対応した国土インフラの最適化	24
(5) 下水道事業をめぐる動向	28
(6) その他の情報	39
§ 2. 生活排水処理施設の整備状況と今後の展開	49
(1) 生活排水処理施設の種類と整備状況	49
(2) 単独処理浄化槽人口と汲み取り人口	66
(3) 集合処理施設の整備状況と処理区域内人口等の推移	70
(4) 将来推計人口とD I D人口に対する整備状況	78
(5) 汚水処理施設の更新について	97
§ 3. 下水道事業が市町村財政に及ぼす影響	117
(1) 総事業費	117
(2) 下水道債現在高	120
(3) 下水道会計への繰入(繰出)額	126
(4) 経費回収率など	136
(5) 一般家庭使用料	148
(6) 汚水処理施設の老朽化	154
(7) 下水道事業の簡易将来推計	165
§ 4. 市町村の財政状況	171
(1) 主な財政指標	177
(2) 第三セクター等について	196
(3) 生活保護費等について	201
(4) 市町村別合併算定替による普通交付税について	207
(5) 平成21年度から令和元年度における市町村民税(個人分)の推移	211